

# 第3回 年末手当交渉

11月7日に「2024年度 **第3回年末手当交渉**」が行われました。

第3回交渉では「**会社の考え方**」が示されました。

## 会社側の現時点の考えは・・・

1. 要員の少ない中で社員の皆さんの尽力に感謝する。
2. 年末手当に生活給の要素はあるが基本的には**業績給**であり、「**上半期の業績・動向・社員の頑張り**」を踏まえて判断する。
3. 輪軸問題は自然災害ではなく当社が起こした事象であり、本社、支社、現場が一体となって、信頼回復に努めていく。
4. 現時点の考え方としては、**今年の夏季手当と同程度を目指す。**

この4点を示しました。

## この会社の考えに対し中央本部は・・・

1. 計画を達成させることは経営陣の責任であり、**業績を理由に手当を抑制することは許さない。**
2. 組合員の不安を払拭し、JR貨物が社会的使命を発揮して、計画達成していくため、我々の要求に応じていく決意を示すべきである。
3. **会社の認識とは大きな乖離がある。再度社内で議論し、誠意を示すべきである。**

以上のように主張しました。

**現時点での会社の考えはの頑張りに対応するものではありません!!**

**本社へのFAX行動、常駐など、北海道から職場の声を届け、**

**満額回答を勝ち取りましょう!**

**次回、第4回交渉（回答指定日）は11月14日です!**

